

国際交流 台湾の高校生を歓迎

阿 久根市青少年交流事業の一環で、11月14日（木）～17日（日）の4日間、台南市善化区の国立善化高級中學の生徒10人が阿久根市を訪れ、鶴翔生と交流を図りました。

昨年台湾を訪問した生徒を中心に「おもてなし隊」を立ち上げ、校内案内や文化祭見学、阿久根市内の散策など善化高校の生徒と交流を深め、異文化体験ができ非常に有意義な時間を過ごすことができました。おもてなし隊の中には、最終日のお別れ会で善化高校生との別れを惜しみ涙する生徒もいました。今回の訪問を機に、台湾の生徒との交流を深め、国際感覚を養い、国際社会で活躍できる人材となってもらいたいです。



令和初の飛翔祭 ～Let's Startin!～

飛 翔祭（文化祭）が11月15日（金）～16日（土）の2日間、校内で開催されました。

1年生は展示部門、2年生はステージ部門、3年生はバザーを担当。各クラスそれぞれが企画・工夫し、個性あふれる飛翔祭となりました。今年は台湾からの国際交流生も飛翔祭に参加してもらい、お互いの国の文化・習慣についてクイズ大会を行い、ステージを盛り上げてくれました。農業科学科・食品技術科では生徒が栽培・加工した農産物販売会が行われ、朝早くから長蛇の列ができていました。2年4組は食物バザーを行い、生徒が考えたメニューで多くの方々をランチタイムを楽しんでいました。



燃ゆる感動かごしま国体に向けて アスリートを全力サポート！

東 京2020オリンピックボクシング競技日本代表選手選考会も兼ねた第89回全日本ボクシング選手権大会が11月20日（水）～24日（日）、阿久根市総合体育館で開催され、運営スタッフとして多くの鶴翔生が参加しました。

生徒は選手のアップ室管理やグローブ回収、おもてなしコーナーの補助などさまざまな業務を担いました。農業科学科1年の上野奏音さん（阿久根中出身）は「緊張感漂う中、選手のアイシングをサポートしました。来年の国体でも、ぜひ運営スタッフとして活躍したい」と語ってくれました。来年は燃ゆる感動かごしま国体が開催され、阿久根市ではボクシング競技が行われます。来年も今年以上に選手の皆さんを全力でサポートしていきます。



学校の顔

制服がモデルチェンジします！

令 和2年度入学生から学校カラーの群青色を取り入れつつ、生徒や保護者の皆さんからの意見も取り入れた新しい制服にモデルチェンジします。

未来の鶴翔生、新しい制服とともに充実した学校生活を送ってみませんか。

